

揖龍夏季総合体育大会

県大会は神戸・淡路地区、近畿大会は奈良県となっています。陸上競技を皮切りに揖龍各地で熱戦が繰り広げられ、選手たちは各会場において感謝の気持ちを持って全力で戦い、大いに活躍してくれました。保護者の皆さまにも感染拡大防止対策にご協力の上、応援いただきました。3年間共に汗を流し、声を掛け合い練習に励んだことは一人一人の大きな財産になったことと思います。有難うございました。明日からの西播大会も宜しくお願いします。



大会結果および入賞

☆ 陸上競技部 男女総合 **優勝**
男子総合の部 **優勝** 女子総合の部 **準優勝**

個人の部

2年生 男子100m	第1位 福井裕月	共通 男子200m	第3位 福井裕月
共通男子110mハードル	第1位 山田太陽	共通男子110mハードル	第3位 山本翔太
共通 男子800m	第1位 三坂真嗣	共通 男子800m	第2位 丸山遥大
1年生 男子1500m	第2位 河崎優太	共通 男子1500m	第1位 江見慎人
共通 男子1500m	第2位 三坂真嗣	共通 男子3000m	第1位 江見慎人
共通 男子3000m	第3位 八木一樹	共通 男子走高跳	第3位 榎本恵時
共通 男子砲丸投	第1位 井上 新	共通 男子砲丸投	第3位 松田悠希
共通 男子円盤投	第2位 井上 新	共通 男子円盤投	第3位 松田悠希
低学年 男子4×100mリレー	第1位 山田太陽・山本翔太・堀咲久哉・福井裕月		
2年生 女子100m	第2位 日高美夕	2年生 女子100m	第3位 竹野胡春
共通 女子200m	第2位 日高美夕	共通 女子1500m	第3位 鈴木ましろ
共通 女子走幅跳	第1位 木村恋彩	共通 女子走幅跳	第2位 竹野胡春
共通 女子走高跳	第2位 尾ノ井柚姫	共通 女子砲丸投	第1位 秦 夕乃
共通 女子四種競技	第1位 秦 夕乃		
共通 女子4×100mリレー	第1位 木村恋彩・竹野胡春・日高美夕・秦 夕乃		

☆ 野球部 準々決勝 5-1 太子西 勝利 準決勝 1-7 太子東 惜敗

☆ ソフトボール部 **準優勝** 12-2 太子東 1-8 龍野東

☆ サッカー部 惜敗 1-10龍野西 0-8太子西 0-6龍野東 0-11太子東

☆ 女子バレーボール部 2-0 御津 2-0 揖保川 2-0 太子東 2-1 龍野西

準優勝 準決勝 2-0 太子西 決勝 1-2 龍野東

☆ 女子バスケットボール部 惜敗 49-42 太子西 39-29 龍野西

☆ 男子バスケットボール部 惜敗 30-39 太子東 41-52 龍野西 40-36 太子西

31-50 龍野東 順位決定戦 33-60 太子東

- ☆ 女子ソフトテニス部 団体 4位 ②-1 太子西 1-②龍野東 0-③御津
個人 秋山七那美・合田佳那ペア ベスト 24 西播大会出場
瀧本千宝 ・堀 心愛ペア ベスト 16 西播大会出場
- ☆ 男子ソフトテニス部 団体 惜敗
予選リーグ 0-③龍野西 1-②揖保川 1-②太子西
西播出場決定戦 1-②御津
個人 横山眞大 ・西村奏駈ペア ベスト 16 西播大会出場
- ☆ 水泳 平山喜大 200m自由形 第2位 大会新 400m自由形 第1位 大会新

最後の5分間

落第4回。転職およそ20回。しゃべるのが下手で人との付き合いもうまくない。国会でバカヤローと言ってしまいマイクに拾われた。いろいろな失敗があります。しかし、これは全部日本の総理大臣となった人の話です。

落第4回は、石橋湛山（いしばし たんざん）首相

しょっちゅう転職していたのは、高橋是清（たかはし これきよ）首相

社交的でないのがずっと悩みだったのは、浜口雄幸（はまぐち おさち）首相

国会でバカヤローと言ってしまったのは、吉田 茂（よしだ しげる）首相

リンカーン大統領は、大統領になるまで選挙に9回も落選しています。農民から天下人になった豊臣秀吉は、若いころある侍の家で働きますが、仲間とうまくやっていけずにクビになりました。明治維新の立役者西郷隆盛は、殿様に嫌みを言って島流しにされました。弱みのない人なんていません。

英雄も、大統領も、総理大臣もみんな私たちと同じように弱点や悩みを持っていたのです。では、彼らはそれらをどうやって良い方向にもって行ったのか。

簡単です。たくさん、たくさん失敗したのです。失敗するにはチャレンジしなければなりません。チャレンジして反省して、またチャレンジする。

そうやって弱点や悩みを少しずつ良い方向にもっていったのです。

日本に親近感を持っていたことで知られるアメリカ大統領セオドア＝ルーズベルトは「ミスをしないう人間は、何もしない人間だけだ。」と言っています。失敗したということは間違いなく何かにチャレンジした訳です。ですから、失敗はものすごく大切です。チャレンジしなければ何も実現しないのですから。

ロンドン海軍軍縮条約を結んだ総理大臣浜口雄幸は「自分は失敗の数はたくさんあるが、成功の例は極めて少ない。」と言っています。自分の失敗を反省して「成功の秘訣」を述べています。その第一にあげているのは、「自分がやる仕事が、世の中のためになる仕事であること」としています。なぜなら、そういう仕事は、信念を強く持てるから。この信念を含め、8つのことを述べていますが、一番最後の8つめを「最も大切なところ」と言っています。

それは、「最後の5分間のがんばり」です。

もう、くたびれて一歩も前に歩けない。そんなときでも、あと一歩前に出るのです。疲れ切って勇気が出ない。でも「最後の5分」、その最後のところで、もう一歩だけ前に進むのです。失敗にはいろいろな種類があります。中でも、あと少し準備をしていれば防げた。ということが、とてもたくさん起こります。後悔をしないためにも「最後の5分」をやり抜きましょう。

試合のとき、ラストの5分間をやり抜きましょう。勉強なら、あと1ページ読み進めましょう。あと1語、漢字を、単語を、覚えましょう。あと一歩、前に進めるのです。そうすれば、どんな結果であっても必ず次につながります。